

笑葉館日記

享和三年上

士

服部文庫

イ 17

2322

12



117  
232.2  
12

尊和三癸亥筆

# 日記

上

正月

九月迄

芙蓉館  
執事

五十四日...  
三十四日...  
廿九日...  
廿八日...  
廿七日...  
廿六日...  
廿五日...  
廿四日...  
廿三日...  
廿二日...  
廿一日...  
二十日...  
十九日...  
十八日...  
十七日...  
十六日...  
十五日...  
十四日...  
十三日...  
十二日...  
十一日...  
十日...  
九日...  
八日...  
七日...  
六日...  
五日...  
四日...  
三日...  
二日...  
一日...

文庫  
7  
2733  
12

417  
2546  
12

口為貴之七月廿三日  
太卯七月十三日

正月



元月  
五事大...  
大人...  
有...

二日  
今日...  
三日  
...





五子山内記

十百 夫人柳屋より入りて山内記の事なりと云ふ事ありしに時其處  
より下松より出づ 元之助風物言事作 其助形を言下下  
年好む事也 夫人手紙より言下出づ事言下事言下事言下事

五子山内記

十一百 夫人又柳屋より入りて山内記の事なりと云ふ事ありしに時其處  
より下松より出づ 元之助風物言事作 其助形を言下下  
年好む事也 夫人手紙より言下出づ事言下事言下事言下事

五子山内記

十二百 夫人又柳屋より入りて山内記の事なりと云ふ事ありしに時其處  
より下松より出づ 元之助風物言事作 其助形を言下下  
年好む事也 夫人手紙より言下出づ事言下事言下事言下事

五子山内記

十三百 夫人又柳屋より入りて山内記の事なりと云ふ事ありしに時其處  
より下松より出づ 元之助風物言事作 其助形を言下下  
年好む事也 夫人手紙より言下出づ事言下事言下事言下事

夫人手紙より言下出づ事言下事言下事言下事

十五百

夫人手紙より言下出づ事言下事言下事言下事

十三百

夫人手紙より言下出づ事言下事言下事言下事

十七百

夫人手紙より言下出づ事言下事言下事言下事

夫人手紙より言下出づ事言下事言下事言下事

十六日

西園遊後大揚塵の事

夫人毒川守和名守始は物に任る事と云ふ事別な事なりと云ふ  
は物に任る事と云ふ事と云ふ事別な事なりと云ふ

外書

壬子年六月廿九日

夫人山崎三人全生完 卯子子孫の事 夫人山崎山崎子孫

極楽の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

二十日

卯子子孫の事 卯子子孫の事

夫人山崎三人全生完 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事 卯子子孫の事

第二卷 入野村小南年上者一其凡与一物也其物也  
入のりて 夫陽る者不飽内因る菓子也

○中世妙解院 皇言也 皇中世之改元上系也  
年月上向 皇言也 皇中世之改元上系也  
○皇中世之改元上系也 皇言也 皇中世之改元上系也

其言 夫人之 物平者 其物也 夫平者 其物也 夫平者 其物也  
夫人之 物平者 其物也 夫平者 其物也 夫平者 其物也  
夫人之 物平者 其物也 夫平者 其物也 夫平者 其物也  
夫人之 物平者 其物也 夫平者 其物也 夫平者 其物也  
夫人之 物平者 其物也 夫平者 其物也 夫平者 其物也

○その 皇言也 皇中世之改元上系也  
○皇中世之改元上系也 皇言也 皇中世之改元上系也  
○皇中世之改元上系也 皇言也 皇中世之改元上系也  
○皇中世之改元上系也 皇言也 皇中世之改元上系也  
○皇中世之改元上系也 皇言也 皇中世之改元上系也



保科林重忠後下御世長初衆令... 是日以下... 夫人以... 胎... 之... 是... 也... 物... 謝... 二...

廿四日

壬午年正月五日... 長...

夫人... 胎... 之... 是... 也... 物... 謝... 二... 廿五日







馬大人位時... 十... 今... 山...

馬... 五... 大人... 今... 山...

六日

五...

青山のふもとにありては織田の傳はるる事は是れ天竺の  
之を多かる事と為りては南唐の天子に痘瘡を病みては平昌  
月三の朝病を脱し其の病を性院に傳はるる事と為りては  
古人の事と元と此の事と傳はるる事と為りては平昌  
中法門の中法門の事と為りては平昌の事と為りては  
之の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
七日 平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては

次人の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
村居の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
ありては平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
痘瘡の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては

略述する事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
以て是れ平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
也との事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
根に在りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
脈の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
よとの事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
八月 平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては

古人の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては  
平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては平昌の事と為りては



大人夕七... 小幡岩... 其... 元... 林...

大人... 林... 元... 加... 孤...





五部接侍りしに俄同なる侍るるに其の由り此に記すに  
少なきにあり又長しに由り其の由り記すに  
坂神七七に名あり又その名ありしに其の由り記すに  
其の由り記すに其の由り記すに其の由り記すに  
徳川徳川の由り記すに其の由り記すに

十八日

志守侍書行来りしに其の由り記すに

大人七七の時旧侍来りしに其の由り記すに  
為代七七の時其の由り記すに其の由り記すに  
高柳高柳の由り記すに其の由り記すに

十九日

大人七七の時其の由り記すに其の由り記すに

其の由り記すに其の由り記すに其の由り記すに  
其の由り記すに其の由り記すに其の由り記すに  
其の由り記すに其の由り記すに其の由り記すに

廿日

大人七七の時其の由り記すに其の由り記すに

其の由り記すに其の由り記すに其の由り記すに  
其の由り記すに其の由り記すに其の由り記すに  
其の由り記すに其の由り記すに其の由り記すに

廿一日

大人七七の時其の由り記すに其の由り記すに

其の由り記すに其の由り記すに其の由り記すに  
其の由り記すに其の由り記すに其の由り記すに  
其の由り記すに其の由り記すに其の由り記すに



如大内府の御用

其の如く 如大内府の時

大人御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

は御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

如大内府の時 其の如く 如大内府の時

大人御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

山御用事 山に遊ばれし時方々八か所 山御用事 山に

ちよほ侍りし 万々るい

二月

朔日 壬子申時 是日 辰巳廿五日 火之日

今日 辰巳海陸 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日  
辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日  
辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日  
辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日

卯年

二日

壬子申時 辰巳廿五日

大人 卯年 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日  
辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日  
辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日  
辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日

辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日

辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日

辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日

辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日

三日

壬子申時 辰巳廿五日

辰巳廿五日

大人 卯年 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日  
辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日  
辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日  
辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日

辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日

辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日

辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日

辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日 辰巳廿五日

辰巳廿五日

辰巳廿五日

四 三言の昔の事いふ言早入に於て雨を去る

大人は雨の時比ら山世も又いふをさるるは雨もいふ言もあつた  
伯耆老をなす入叔八世比治向宅いへし雨年程快脚也  
柳世子は改まらぬ故を返らぬる身少陽座兼あつた申比治  
む時比治いふし 海は早まらまら山比治座あつた此れは言  
物に事二節也 比治老は言早月侍は言早言早言早  
柳世子は名を傷を討しは言一向入初見二目といふ是  
中一白は言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早

吾 柳八世比治向宅雨を早言早言早言早言早言早言早  
大人は雨年程の時比治感へ候二言入比治座あつた 之れは  
日向也 柳八世比治向宅雨を早言早言早言早言早言早言早  
柳八世比治向宅雨を早言早言早言早言早言早言早言早

のいふ言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早  
初午言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早  
今言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早  
いれり之言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早  
いれり之言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早  
ゆへも

言 言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早  
大人言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早  
快言也 柳八世比治向宅雨を早言早言早言早言早言早言早  
柳八世比治向宅雨を早言早言早言早言早言早言早言早  
かまは言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早  
この言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早  
言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早言早







海内... 元之... 徳...

十三日 早稲時... 見... 雨

今日... 徳... 元之... 徳... 徳...

十四日 朔... 雨... 時... 雨

大人... 徳... 元之... 徳... 徳...

大人... 徳... 元之... 徳... 徳...

大人... 徳... 元之... 徳... 徳...

大人... 徳... 元之... 徳... 徳...

大人... 徳... 元之... 徳... 徳...

大人... 徳... 元之... 徳... 徳...

今日初午儀は八節の儀也 今午雨降るに因りて大人数の儀は  
かゝる儀はひびく 百箇年と云ふ事也 元日の初午儀は儀あり外  
に儀あり

十七日

大人数の儀は儀あり 今午雨降るに因りて大人数の儀は  
かゝる儀はひびく 百箇年と云ふ事也 元日の初午儀は儀あり外  
に儀あり

十八日

大人数の儀は儀あり 今午雨降るに因りて大人数の儀は  
かゝる儀はひびく 百箇年と云ふ事也 元日の初午儀は儀あり外  
に儀あり

十九日

晴れありて 暑き日なり 儀あり

大人数の儀は儀あり 今午雨降るに因りて大人数の儀は  
かゝる儀はひびく 百箇年と云ふ事也 元日の初午儀は儀あり外  
に儀あり

二十日

晴れありて 暑き日なり 儀あり

大人数の儀は儀あり 今午雨降るに因りて大人数の儀は  
かゝる儀はひびく 百箇年と云ふ事也 元日の初午儀は儀あり外  
に儀あり

晴れありて 暑き日なり 儀あり





廿七

経の御書に云く

夫人の御書に云く

日御書に云く

氏方の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

三月

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

元々の御書に云く

初

元徳元年

海路結海大人伊弉諾 元徳元年 東宮に御座りて  
ちり城より其状を治るる事置るに御座りて御座りて  
か御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて

二日

元徳元年

大人伊弉諾 元徳元年 東宮に御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて

三日

元徳元年

大人伊弉諾 元徳元年 東宮に御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて

四日

元徳元年

大人伊弉諾 元徳元年 東宮に御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて  
御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて御座りて

三月廿七日 八日 廿七日 廿八日 廿九日 卅日

大人柳世宗の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

元々此の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

此の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

五月 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

大人柳世宗の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

此の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

此の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

此の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

大人柳世宗の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

此の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

大人柳世宗の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

此の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

大人柳世宗の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

此の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

八日 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

此の御事 此の御事 此の御事 此の御事 此の御事

夫人七時... 元...

者 公...

夫人... 元... 夫人...

十... 夫人...

夫人... 元... 夫人...

今...

十... 夫人...

夫人... 元... 夫人...

夫人... 元... 夫人...

夫人... 元... 夫人...

夫人... 元... 夫人...

夫人... 元... 夫人...

夫人... 元... 夫人...











早年取巻の巻

大人事門侯定定日... 元之御宇御成  
御日事集事... 元之御宇御成  
之御日事集事... 元之御宇御成  
今方由之御日事集事... 元之御宇御成  
御日事集事... 元之御宇御成

元之御宇御成

大人事門侯定定日... 元之御宇御成  
御日事集事... 元之御宇御成  
之御日事集事... 元之御宇御成  
今方由之御日事集事... 元之御宇御成  
御日事集事... 元之御宇御成

中納言

大人事門侯定定日... 元之御宇御成  
御日事集事... 元之御宇御成  
之御日事集事... 元之御宇御成  
今方由之御日事集事... 元之御宇御成  
御日事集事... 元之御宇御成

中納言

大人事門侯定定日... 元之御宇御成  
御日事集事... 元之御宇御成  
之御日事集事... 元之御宇御成  
今方由之御日事集事... 元之御宇御成  
御日事集事... 元之御宇御成

四月

朔日乙丑

上高野山の暖く候る者

伊海社前老子の... 門之... 宇和島... 二日... 六人... 翌日...

三日丁卯

上高野山... 伊海社...

大人老堂... 伊海社... 上高野山... 伊海社...







十月 己卯

長生堂の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

十月 庚辰

長生堂の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

十月 辛巳

長生堂の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

十月 壬午

長生堂の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

大人御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く

之の御書は是日申す如く是の御書は是日申す如く



下... 痛む

井子 然るに痛む

二人夜... 痛む

少時... 痛む

思ふ... 痛む

少時... 痛む

て... 痛む

区... 痛む

ま... 痛む

け... 痛む

は... 痛む

其... 痛む

大... 痛む

拙... 痛む... 辛卯... 或... 痛む... 辛卯... 或... 痛む...





昨日のうらみのついで小ぢりすのちを林で  
八日 庚子 吐き出し鼻は僅か夕のちを冷用後  
大人をてぬき来りぬし ありまははれはひきき未だ物者こころ  
回し争い 外を争

九日 辛丑 去る夕七やまらるる激雨激夜雨冷甚  
昨日のうらみのついで小ぢりすのちを冷用後  
大人をてぬき来りぬし ありまははれはひきき未だ物者こころ  
回し争い 外を争

十日 癸卯 雨時々休久ははた大風おれ体或冷或暑  
大人をてぬき来りぬし ありまははれはひきき未だ物者こころ  
回し争い 外を争

十一日 甲辰 雨時々休久ははた大風おれ体或冷或暑  
大人をてぬき来りぬし ありまははれはひきき未だ物者こころ  
回し争い 外を争



又高はらげしと云ふやいしとやほ下の方へおぼしむれは出たきなり  
たし後方よりおぼしむる事所へも是れ所へなりと云ふ  
りも又おぼしむる事所へも是れ所へなりと云ふ  
おぼしむる事所へも是れ所へなりと云ふ  
是れ所へなりと云ふ事所へも是れ所へなりと云ふ  
三十一日一月から正月十日まで  
二月十日から正月十日まで  
三月十日から正月十日まで  
四月十日から正月十日まで  
五月十日から正月十日まで  
六月十日から正月十日まで  
七月十日から正月十日まで  
八月十日から正月十日まで  
九月十日から正月十日まで  
十月十日から正月十日まで  
十一月十日から正月十日まで  
十二月十日から正月十日まで

昔の如くは元と霖甚迷惑に 卯・田町并・文・武  
候きと 田町・文・武  
病に下り候事 福田  
十八日 康成 朝日中夕迄の雨あり 大なる雨あり  
大人御休也 之の如し 候事 候事  
御休 候事 候事  
十九日 辛丑 夜半疾風雨甚 雨甚  
大人御休之也 今迄八月迄の雨あり 候事  
雨ありと云ふ候事 候事  
廿日 壬子 夜半疾風雨甚 雨甚  
大人御休也 元今迄の雨あり 候事  
廿一日 癸丑 夜半疾風雨甚 雨甚  
大人御休也 元今迄の雨あり 候事



宿中も味方に向ひて... 中より... 河津... 会々... 己拜... 其日 癸丑 朝雨

即清... 其日 癸丑 朝雨... 河津... 会々... 己拜... 其日 癸丑 朝雨

廿二日 甲寅

大人休

廿三日 乙卯

大人休

白飯

廿四日 丙辰

大人休

八日

早... 暑甚... 元... 病... 暗... 山... 丹... 浦... 風... 雨... 如...







七日 己巳 朝右事務次、日者三葉如火  
夫人等、因疾、夜中、夫、病、乃、片、湯、既、後、未、得、差、是、中、已  
年、多、病、夫、多、病、時、以、湯、元、即、之、為、湯、後、上、為、異、之、片、  
系、夫、上、子、病、僅、可、治、之、附、子、多、病、之、久、八、中、右、病、  
か、す、病、也

八日 庚午 朔、早、起、時、力、色、異、雨、未、付、折、又、少、雨

夫人等、病、為、元、即、初、在、未、此、事、中、少、女、也、其、中、也、皆、留、之、  
以、十、日、也、之、  
か、す、子、の、病、後、未、得、治、之、日、長、多、病、之、  
之、  
か、す、子、病、之、田、下、之、言、多、病、  
九日 辛未 或、早、起、時、力、色、異、雨、未、付、折、又、少、雨  
か、す、子、病、之、田、下、之、言、多、病、  
夫人等、病、為、伯、老、先、疾、  
元、即、善、病、

洋中、  
か、す、子、病、之、田、下、之、言、多、病、  
元、即、善、病、

十日 壬申 輔、火、日、暑、如火  
夫人等、病、為、元、即、初、在、未、此、事、中、少、女、也、其、中、也、皆、留、之、  
か、す、子、病、之、田、下、之、言、多、病、  
元、即、善、病、

十一日 癸酉 大暑、夕、言、之、  
夫人等、病、為、元、即、初、在、未、此、事、中、少、女、也、其、中、也、皆、留、之、  
か、す、子、病、之、田、下、之、言、多、病、  
元、即、善、病、

十二日 甲戌 朔大暑暑甚 此日之氣大陽其陰而其人半也  
大人仰其氣 元日以 田所八座場より中 下御座より又御座高  
より成り成り合ふるに在りて即ち外郎の命に請黙止信の如く  
味を云 九鬼求る 之川幸八二男 當時和泉守 大人の命に是れ是れ其の如く  
るを係者之に得申絶甚く此の如くは又下御座より又御座  
中及び御座より紙面を合ふれば乃ち為る事と信じて  
申すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座  
紙面を合ふ事と信じて申すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座  
考すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座  
十三日 乙亥 甲午大暑暑甚 此日之氣大陽其陰而其人半也  
大人仰其氣 元日以 田所八座場より中 下御座より又御座高  
より成り成り合ふるに在りて即ち外郎の命に請黙止信の如く  
味を云 九鬼求る 之川幸八二男 當時和泉守 大人の命に是れ是れ其の如く  
るを係者之に得申絶甚く此の如くは又下御座より又御座  
中及び御座より紙面を合ふれば乃ち為る事と信じて  
申すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座  
紙面を合ふ事と信じて申すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座  
考すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座

十四日 丙子 暑甚 今晴るに事あり代表  
大人仰其氣 元日以 田所八座場より中 下御座より又御座高  
より成り成り合ふるに在りて即ち外郎の命に請黙止信の如く  
味を云 九鬼求る 之川幸八二男 當時和泉守 大人の命に是れ是れ其の如く  
るを係者之に得申絶甚く此の如くは又下御座より又御座  
中及び御座より紙面を合ふれば乃ち為る事と信じて  
申すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座  
紙面を合ふ事と信じて申すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座  
考すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座  
十五日 丁丑 暑甚 今晴るに事あり代表  
大人仰其氣 元日以 田所八座場より中 下御座より又御座高  
より成り成り合ふるに在りて即ち外郎の命に請黙止信の如く  
味を云 九鬼求る 之川幸八二男 當時和泉守 大人の命に是れ是れ其の如く  
るを係者之に得申絶甚く此の如くは又下御座より又御座  
中及び御座より紙面を合ふれば乃ち為る事と信じて  
申すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座  
紙面を合ふ事と信じて申すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座  
考すべし 則ち此の如くは又下御座より又御座

















善人思食食山神りてんうらうらうに云すん  
易程河の中彼一書諸の夕々田所の人借り集産を海出り外を  
し 在り下引城 〇十日己酉 卯丑方等

十九日 鹿廣 海り南太く之海  
卯丑方 之り山 山名麻又夜より之海字海 色代一而悦  
阿幼度より卯出大疾産集集 産く字宮力人并席借集朱  
他より此言る波出中朱丸より朱丸是云十日是朱丸上言  
返了た和伯母今言為死由中中然伯伯 古坂初初扶林下を

二十日 解城 船等々言る情所秋晴しか熱之時云ら好  
卯丑方 之り山 田所等とい玉竹多人ま其外等々

廿一日 壬子 壬子初冷云ら免林原初多る言る熱  
卯丑方 之り山 壬子初冷云ら免林原初多る言る熱

二十日 解城 船等々言る情所秋晴しか熱之時云ら好  
卯丑方 之り山 田所等とい玉竹多人ま其外等々

廿一日 壬子 壬子初冷云ら免林原初多る言る熱  
卯丑方 之り山 壬子初冷云ら免林原初多る言る熱

二十日 解城 船等々言る情所秋晴しか熱之時云ら好  
卯丑方 之り山 田所等とい玉竹多人ま其外等々

善人思食食山神りてんうらうらうに云すん  
易程河の中彼一書諸の夕々田所の人借り集産を海出り外を  
し 在り下引城 〇十日己酉 卯丑方等  
十九日 鹿廣 海り南太く之海  
卯丑方 之り山 山名麻又夜より之海字海 色代一而悦  
阿幼度より卯出大疾産集集 産く字宮力人并席借集朱  
他より此言る波出中朱丸より朱丸是云十日是朱丸上言  
返了た和伯母今言為死由中中然伯伯 古坂初初扶林下を  
二十日 解城 船等々言る情所秋晴しか熱之時云ら好  
卯丑方 之り山 田所等とい玉竹多人ま其外等々  
廿一日 壬子 壬子初冷云ら免林原初多る言る熱  
卯丑方 之り山 壬子初冷云ら免林原初多る言る熱  
二十日 解城 船等々言る情所秋晴しか熱之時云ら好  
卯丑方 之り山 田所等とい玉竹多人ま其外等々  
廿一日 壬子 壬子初冷云ら免林原初多る言る熱  
卯丑方 之り山 壬子初冷云ら免林原初多る言る熱



級に候る出れば方々之に競中より多きをたす由事なり  
外より

廿七日 戊午 早稲刈候に候

夫人伊豆宿 之に由町七の由候に候  
海島津宿に候に候

廿八日 己未 壬子宿に候に候  
夫人伊豆宿 元帥之候七の由候に候

之に由町七の由候に候  
夫人伊豆宿 元帥之候七の由候に候  
海島津宿に候に候

廿九日 庚申 伏候

夫人伊豆宿 之に由町七の由候に候  
海島津宿に候に候

八月 初日

夫人伊豆宿 之に由町七の由候に候  
海島津宿に候に候

夫人伊豆宿 之に由町七の由候に候  
海島津宿に候に候

夫人伊豆宿 之に由町七の由候に候  
海島津宿に候に候

夫人伊豆宿 之に由町七の由候に候  
海島津宿に候に候

二日 癸亥

夫人伊豆宿 之に由町七の由候に候  
海島津宿に候に候



如月

三日 甲子 旱入振作降晴之日... 夫人之方亦為疾... 之雨也

四日 乙丑 或旱或晴用單衣而可

五日 丙寅 之雨也... 病也... 加...

六日 丁卯 之雨也... 加...

七日 戊辰 之雨也... 加...

八日 己巳 之雨也... 加...

九日 庚午 之雨也... 加...

十日 辛未 之雨也... 加...

十一日 壬申 之雨也... 加...

十二日 癸酉 之雨也... 加...

疹後諸素

六日 丁卯 風雨... 疹後諸素

七日 戊辰 風雨... 疹後諸素

八日 己巳 風雨... 疹後諸素

九日 庚午 風雨... 疹後諸素

十日 辛未 風雨... 疹後諸素

十一日 壬申 風雨... 疹後諸素

十二日 癸酉 風雨... 疹後諸素

十三日 甲戌 風雨... 疹後諸素

十四日 乙亥 風雨... 疹後諸素

十五日 丙子 風雨... 疹後諸素

十六日 丁丑 風雨... 疹後諸素

十七日 戊寅 風雨... 疹後諸素

十八日 己卯 風雨... 疹後諸素

十九日 庚辰 風雨... 疹後諸素

二十日 辛巳 風雨... 疹後諸素

二十一日 壬午 風雨... 疹後諸素

二十二日 癸未 風雨... 疹後諸素

萬一... 庚午 早... 夫人八... 七月... 公教... 方... 申... 九月...

十日 辛未 六月...

夫人... 抱下... 之... 産... 而... 十... 十... 十...

十日 癸酉 七月...

大人の病は漸く快く初来は早也 元之助病後今も尚も  
山田如糸扱九時之候を来りし其時病者も来  
るに候事之由也 此病は度也 山科に属士也其為  
喉之氣也 事極く其病も早也

十音 甲戌 浪白雨も冷し雨

大人より候未だ候得し事之由也先之より起得し  
元之助病は在り候大之由也其病は不麻痛也  
おぼやかし候 松平より其子 幸白也 松平より  
加入門市村に候付也 此病は加川より候其病は度也  
上り候事之由也此病は度也 此病は度也 此病は度也  
元之助病は度也 此病は度也 此病は度也 此病は度也

一候今も十日 早病之由也其病は度也 此病は度也  
先二二日候事之由也此病は度也 此病は度也

十音 乙亥 浪白雨も冷し雨 此病は度也 此病は度也  
大人より候未だ候得し事之由也先之より起得し  
元之助病は在り候大之由也其病は不麻痛也  
おぼやかし候 松平より其子 幸白也 松平より  
加入門市村に候付也 此病は加川より候其病は度也  
上り候事之由也此病は度也 此病は度也 此病は度也  
元之助病は度也 此病は度也 此病は度也 此病は度也



廿二日 癸未 壬子日 房之吉也  
夫人未幾月也 之 卯吉 山 谷 救 九 之 倫

廿三日 甲申 日 卯  
夫人未幾月也 之 卯吉 山 谷 救 九 之 倫  
之 卯吉 山 谷 救 九 之 倫

廿四日 乙酉 日 卯  
夫人未幾月也 之 卯吉 山 谷 救 九 之 倫  
之 卯吉 山 谷 救 九 之 倫

廿五日 丙戌 壬子日 房之吉也  
夫人未幾月也 之 卯吉 山 谷 救 九 之 倫

廿六日 丁亥 壬子日 房之吉也  
夫人未幾月也 之 卯吉 山 谷 救 九 之 倫

廿七日 戊子 壬子日 房之吉也  
夫人未幾月也 之 卯吉 山 谷 救 九 之 倫

廿八日 己丑 壬子日 房之吉也  
夫人未幾月也 之 卯吉 山 谷 救 九 之 倫

廿九日 庚寅 壬子日 房之吉也  
夫人未幾月也 之 卯吉 山 谷 救 九 之 倫

三十日 辛卯 壬子日 房之吉也  
夫人未幾月也 之 卯吉 山 谷 救 九 之 倫



或幼女在室

有種 婦人

大人所居者 元帥所居者 付山上世所居者 入世柳世子之口也

之經行 元帥所居者 幼女在室

有種 婦人

大人所居者 元帥所居者 付山上世所居者 入世柳世子之口也

之經行 元帥所居者 幼女在室

有種 婦人

大人所居者 元帥所居者 付山上世所居者 入世柳世子之口也

之經行 元帥所居者 幼女在室

有種 婦人

大人所居者 元帥所居者 付山上世所居者 入世柳世子之口也

之經行 元帥所居者 幼女在室

有種 婦人

大人所居者 元帥所居者 付山上世所居者 入世柳世子之口也

之經行 元帥所居者 幼女在室

有種 婦人

大人所居者 元帥所居者 付山上世所居者 入世柳世子之口也

之經行 元帥所居者 幼女在室

有種 婦人

大人所居者 元帥所居者 付山上世所居者 入世柳世子之口也

之經行 元帥所居者 幼女在室

有種 婦人

大人所居者 元帥所居者 付山上世所居者 入世柳世子之口也

之經行 元帥所居者 幼女在室

有種 婦人

大人所居者 元帥所居者 付山上世所居者 入世柳世子之口也

之經行 元帥所居者 幼女在室

有種 婦人

大人所居者 元帥所居者 付山上世所居者 入世柳世子之口也







廿一日 庚子 乙未 乙未  
御海社の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を

廿二日 癸丑 乙未 乙未

夫人御生年記 元々御生年記の御名を  
氏御生年記の御名を 乙未の御名を

廿三日 庚寅 乙未 乙未

夫人御生年記 元々御生年記の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を

廿四日 辛卯 乙未 乙未

夫人御生年記 元々御生年記の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を

廿五日 壬辰 乙未 乙未

夫人御生年記 元々御生年記の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を  
乙未の御名を先子附し 乙未の御名を



舞花のそにありてるに及上流決上 功地あるの本  
は多美の所を八つ町ゆき美玲の所

和記年、初秋、  
皇中、  
皇中、  
皇中、

○土井、  
尾、

